

# 令和 6 年 度 事 業 報 告 書

令和 6 年 7 月 1 日から 令和 7 年 6 月 30 日まで

特定非営利活動法人 T M A T

## 1 事業の成果

### 「災害時の緊急医療救援復興活動（事業1）」

- 台風14号から変化した温帯低気圧、活発な秋雨前線および線状降水帯の影響により、2024年9月21日から石川県奥能登地方（能登半島北部）を中心に記録的な豪雨となった。その結果、令和6年1月の能登半島地震支援活動時に活動拠点となった「輪島市ふれあい健康センター」および連携先の地元クリニックが水害被害を受けたとの情報が寄せられた。これを受け、事務局長が現地調査を実施し、輪島市よりTMATに対し災害救助法に基づく正式派遣要請がなされた。活動は同施設の復旧支援、職員の被災による人手不足となった介護施設での介護支援、さらには被災した介護施設入所者の他施設への搬送をDMATと共同で実施した。9月23日から10月7日までの14日間で延べ11名の隊員を派遣した。
- 2025年3月28日に発生したミャンマー中部の大地震に対し、医師2名と事務局スタッフが派遣され、地元医療スタッフと連携して医療支援活動を実施した。活動拠点は震源地であるサガイン（Sagain g）であり、4月16日から21日までの6日間、最高気温40度近くの厳しい環境下で254名の診療を行った。地震発生から2週間後の活動であったが、初診の外傷患者も多く、外科系疾患を中心とする治療となった。本活動は、地元国際NGOおよび日本のNPO法人と連携して実施し、現地医療支援の強化につながった。
- 鹿児島県徳之島で開催された「第38回徳之島トライアスロン2025」に医療救護班4名を派遣し、スイムゴールおよび最終ゴールの2か所で救護活動を実施した。溺水、熱中症など合計58名の選手に対応した。
- WHO EMT認証取得に向け、フィールドホスピタルおよび医療支援体制構築のための資機材整備を実施した。

### 「国際医療協力ならびに海外からの医師及び看護師等の研修受け入れ（事業2）」

本事業年度においては、当該事業の実施はなかった。

### 「災害医療、国際協力に関わる人材育成のための教育活動（事業3）」

- 国内災害支援コースを5回開催し、合計114名の修了生を輩出した。
- 病院防災コースを6か所の病院で開催し、災害時の災害対策本部の動きを実践的に学習した。発災時に本部に関与する病院幹部や院内各セクションの代表者が積極的に参加した。
- 国際（海外）災害医療支援トレーニングコースを2回開催し、計35名が参加した。自己完結型で質を担保するために設けられたWHOのEMT認証に関する学習や、国内支援と国際支援の違いについて学習を行った。
- EMT認証に向け、海外でも展開可能なフィールドホスピタルおよびベースキャンプの設営・展開訓練を実施した。TMATが現在所持する装備品、資機材、大型テントの使用手法や展開手順、動線を確認した。課題が多数あるため、引き続き準備を継続する。
- アブダビで開催されたEMT Global Meeting2024に3名が参加した。各国のEMTの取り組みが共有され、TMATが目指すType1 mobile取得準備のため、メンターとの面談も実施した。
- 学会活動として、第30回日本災害医学会学術集会・総会に参加し、「避難所における要援護者（高齢者）支援の重要性と課題」「令和6年9月能登半島豪雨災害活動報告」の2演題を発表した。また、「災害のこれまでとこれからを考える～NGO・NPO」をテーマとするパネルディスカッションにおいて、TMATから医師1名が登壇した。他に隊員4名が口演およびポスター発表を行った。さらにアジア太平洋災害医学会では「病院防災研修の効果」に関するポスター発表を行った。
- 湘南鎌倉医療大学看護学生による能登半島地震被災地実地研修において、能登半島地震時のTMAT活動の振り返りや被災地域関係者との交流・実習の支援を行った。

### 「この法人の活動に関する普及啓発、広報事業（事業4）」

- TMATパンフレット「TMATの軌跡Ver.3」の英語版を発行し、海外支援時や国内での国際学会等で配布した。また、電子パンフレットQRコードを掲載した名刺カードや、活動をまとめた活動紹介映像も作成し、スマートフォンから容易に閲覧できるようにした。これにより閲覧数の把握や活用が可能となった。
- 名古屋で開催された防災展示会「名古屋ライフガードTEC」において、NPOブースに招待され参加した。会場では活動実績の紹介、活動紹介映像の上映、パンフレットの配布を行った。全国各地から防災関係者が来場し、TMATブースにも多数が立ち寄った。
- 第23回世界災害救急医学会（東京・新宿）において展示ブースを出展した。英語対応可能な隊員を中心にブース運営を行い、ミャンマー地震活動の報告を実施した。多くの来場者が関心を寄せ、活発な意見交換が行われた。

※「令和6年能登半島地震」の経費計上はなされているが、前年度事業費の繰越のため本事業年度の活動は無し

2 事業の実施に関する事項  
(1) 特定非営利活動に係る事

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
災害時の緊急医療 救援復興活動	令和6年能登半島豪雨	令和6年 9月23日から 10月7日	石川県輪島市	11名	避難者複数名	1,590
災害時の緊急医療 救援復興活動	2025ミャンマー地震	令和7年 4月16日から 4月21日	ミャンマー連邦共和国 ザガイン	3名	254名	6,832
災害時の緊急医療 救援復興活動	徳之島トライアスロン救護 班	令和7年 6月28日から 29日	鹿児島県天城町	4名	58名	490
災害時の緊急医療 救援復興活動	EMT認証活動	第20期中	千葉県四街道市	80名	TMAT活動隊 員複数名	3,286
災害医療、国際協力 に関わる人材育成の ための教育活動	国内災害医療支援トレー ニングコースの開催（5回）	第20期中に 5回開催	長崎県西彼杵郡 京都府宇治市 東京都千代田区 神奈川県藤沢市 東京都千代田区	22名	114名	1,024
災害医療、国際協力 に関わる人材育成の ための教育活動	病院防災コースの開催 （6回）	第20期中に 6回開催	北海道札幌市 奈良県生駒市 神奈川県中郡 兵庫県高砂市 大阪府和泉市 鹿児島県徳之島町	25名	146名	1,443
災害医療、国際協力 に関わる人材育成の ための教育活動	国際（海外）災害医療支援 トレーニングコースの開催 （2回）	第20期中に 2回開催	東京都千代田区	10名	35名	196
災害医療、国際協力 に関わる人材育成の ための教育活動	展開訓練	令和6年 12月22日	千葉県四街道市	27名	訓練参加者	188
災害医療、国際協力 に関わる人材育成の ための教育活動	Emergency Medical Team Global Meetingへの参加	令和6年 10月5日から 10月7日	アラブ首長国連邦 アブダビ	3名	無し	1,399
災害医療、国際協力 に関わる人材育成の ための教育活動	アジア太平洋災害医学会、 第30回日本災害医学会にて TMAT活動に関する発表	令和6年11月25日 から11月26日 令和7年3月6日か ら3月8日	大韓民国ソウル 愛知県名古屋市	4名	学会参加者	542
災害医療、国際協力 に関わる人材育成の ための教育活動	湘南鎌倉医療大学スタディ ツアー	令和7年 3月11日から 3月13日	石川県金沢市、輪島市	3名	20名	62

この法人の活動に関する普及啓発、広報事業	TMAT広報パンフレット各種、TMA活動紹介映像作成	第20期中に作成	東京都千代田区	2名	広報受け取り者	652
この法人の活動に関する普及啓発、広報事業	中部ライフガードTECブース出展	令和6年11月28日から11月29日	愛知県名古屋市	5名	展示会参加者	175
この法人の活動に関する普及啓発、広報事業	第23回世界災害救急医学会(WADEM2025)	令和7年5月3日から5月5日	東京都新宿区	7名	学会参加者	608

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	事業費の金額(千円)
該当事業なし	該当事業なし				

# 活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人 T M A T

自 令和6年 7月 1日 至 令和7年 6月30日

## 【経常収益】

### 【受取会費】

団体賛助会員年会費	30,000	
正会員年会費	650,000	
一般会員年会費	1,180,000	
賛助会員年会費	6,000	1,866,000

### 【受取寄付金】

募金箱の収入	881,526	
クラブ寄付	3,633,588	
寄附金	1,941,280	6,456,394

### 【事業収益】

事業収益【国内災害医療支援】	586,000	
事業収益【病院防災】	1,200,000	
事業収益【国際災害】	171,000	
その他事業収益	30,000	1,987,000

### 【その他収益】

受取 利息		46
-------	--	----

経常収益 計

10,309,440

## 【経常費用】

### 【事業費】

(人件費)

人件費計	0
------	---

(その他経費)

広告宣伝費	747,396
印刷製本費(事業)	386,673
会 議 費(事業)	1,074,654
旅費交通費(事業)	8,838,809
車 両 費(事業)	1,262,068
通信運搬費(事業)	488,816
消耗品 費(事業)	1,699,812
新聞図書費(事業)	6,023
減価償却費(事業)	2,181,424
保 険 料(事業)	408,670
諸 会 費(事業)	103,326
研 修 費	15,000
支払手数料(事業)	14,300
支払報酬(事業)	1,027,938
支払寄付金	264,165
為替 差損	41

その他経費計

18,519,115

事業費 計

18,519,115

活 動 計 算 書

[税込] (単位 : 円)

特定非営利活動法人 T M A T

自 令和6年 7月 1日 至 令和7年 6月30日

【管理費】			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
印刷製本費	3,498		
旅費交通費	1,980		
通信運搬費	24,000		
消耗品 費	796,515		
接待交際費	21,441		
保 險 料	403,758		
租税 公課	47,956		
支払手数料	516,552		
その他経費計	1,815,700		
管理費 計		1,815,700	
経常費用 計			20,334,815
当期経常増減額			△ 10,025,375
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			△ 10,025,375
当期正味財産増減額			△ 10,025,375
前期繰越正味財産額			99,713,895
次期繰越正味財産額			89,688,520

## 令和6年度 貸借対照表

令和7年6月30日現在

特定非営利活動法人 T M A T

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
(1) 現金・預金			
クラブ普通：MUJG	39,767,106		
郵便局振込口座	29,161,877		
普通預金：三菱UFJ	14,356,314		
普通預金：SMBC	77,093		
外貨預金：SMBC	13,159		
現金預金 計	83,375,549		
(2) その他流動資産			
外貨預金：MUFJ	9		
その他流動資産 計	9		
流動資産合計	83,375,558	83,375,558	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器 備品	5,699,426		
一括償却資産	613,536		
有形固定資産計	6,312,962		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		6,312,962	
資 産 合 計			89,688,520
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	0		
預り金	0		
流動負債合計	0	0	
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負 債 合 計			0
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産	99,713,895		
当期正味財産増減額	△ 10,025,375	89,688,520	
正味財産合計			89,688,520
負債及び正味財産合計			89,688,520

財務諸表の注記(事業費の内訳)

特定非営利活動法人TMA T

令和7年 6月30日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定率法

(2).消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【事業別損益の状況】

[税込] (単位:円)

事業名	事業1	事業1	事業1	事業1	事業1	事業3	事業3	事業3	事業3	事業3	事業3	事業3	事業4	事業4	事業4	事業部門計	管理部門計	合計
科目	令和6年9月 能登半島豪雨	2025 ミャン マー地震	令和6年能登半 島地震	徳之島 トライアスロン	EMT認証活動	国内支援コース	病院防災コース	国際支援コース	フィールドホス ピタル展開訓練	WHO会議	学会活動	湘南鎌倉医療 大学スタディ ツアー	TMA Tベ フレット等	普及啓発 (中部ライフガー ド)	普及啓発 (WADEM)			
I. 経常収益																		
受取会費																0	1,866,000	1,866,000
受取寄附金	1,871,138	1,762,450														3,633,588	2,822,806	6,456,394
受取助成金等																0	0	0
資産受贈益																0	0	0
事業収益				30,000		586,000	1,200,000	171,000								1,987,000		1,987,000
その他収益																0	46	46
経常収益計	1,871,138	1,762,450	0	30,000	0	586,000	1,200,000	171,000	0	0	0	0	0	0	0	5,620,588	4,688,852	10,309,440
II. 経常費用																0	0	0
人件費 (福利厚生費)																0	0	0
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(その他経費)																0	0	0
印刷製本費						138,540	12,324	56,607		97,986	19,800		349,097		17,776	386,673	3,498	390,171
会 議 費						632,564	1,116,874	6,881	170,788		43,277			12,669		361,403		361,403
災害支援食事費(会議費)	93,774	619,477														2,640,358		2,640,358
旅費交通費	1,256,567	3,106,394	30,734	490,660						1,276,105	358,381	61,820		146,894	184,147	6,911,702	1,980	6,913,682
車 向 費	18,479	1,238,639												4,950		1,262,068		1,262,068
通信運搬費		478,343							2,376		3,960			4,137		488,816	24,000	512,816
消耗品費	221,304	346,388			1,104,950									6,270	20,900	1,699,812	796,515	2,496,327
新聞図書費							6,023									6,023		6,023
保 険 料																408,670	403,758	812,428
諸 会 費										24,980	12,780					103,326		103,326
広告宣伝費		59,896									103,326					747,396		747,396
接待交際費													302,500			0	21,441	21,441
研 修 費									15,000							15,000		15,000
為替 差損		41														41		41
租税 公課																0	47,956	47,956
支払手数料		14,300														14,300	516,552	530,852
減価償却費					2,181,424											2,181,424		2,181,424
雑 費																0		0
支払報酬		333,489				253,529	308,644	132,276								1,027,938		1,027,938
支払寄付金		264,165														264,165		264,165
その他経費計	1,590,124	6,832,042	30,734	490,660	3,286,374	1,024,633	1,443,865	195,764	188,164	1,399,071	541,524	61,820	651,597	174,920	607,823	18,519,115	1,815,700	20,334,815
経常費用計	1,590,124	6,832,042	30,734	490,660	3,286,374	1,024,633	1,443,865	195,764	188,164	1,399,071	541,524	61,820	651,597	174,920	607,823	18,519,115	1,815,700	20,334,815
当期経常増減額	281,014	△ 5,069,592	△ 30,734	△ 460,660	△ 3,286,374	△ 438,633	△ 243,865	△ 24,764	△ 188,164	△ 1,399,071	△ 541,524	△ 61,820	△ 651,597	△ 174,920	△ 607,823	△ 12,898,527	2,873,152	△ 10,025,375

【固定資産の増減内訳】

[税込] (単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
什器 備品	5,711,386	2,783,000	2,181,424	6,312,962	△ 2,181,424	6,312,962
合計	5,711,386	2,783,000	2,181,424	6,312,962	△ 2,181,424	6,312,962

令和6年度 財産目録

令和7年6月30日現在

特定非営利活動法人 TMA T

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
(1)現金預金			
現金手許有高			
ｸﾗﾌﾞﾌｧﾝ普通：MUJG	39,767,106		
郵便局振込口座	29,161,877		
普通預金：三菱UFJ	14,356,314		
普通預金：SMBC	77,093		
外貨預金：SMBC	13,159		
現金預金 計	83,375,549		
(2)その他流動資産			
外貨預金：MUFJ	9		
その他流動資産 計	9		
流 動 資 産 合 計		83,375,558	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器 備品	5,699,426		
一括償却資産	613,536		
有形固定資産計	6,312,962		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産計			
投資その他の資産計	0		
固 定 資 産 合 計		6,312,962	
資 産 合 計			89,688,520
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
預り金	0		
未払金	0		
前受金	0		
流 動 負 債 合 計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
固 定 負 債 合 計		0	
負 債 合 計			0
正 味 財 産			89,688,520



## 令和6年度 年間役員名簿

令和 6 年 7 月 1日から 令和 7 年 6 月 30日まで

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

特定非営利活動法人 T M A T

役 名	氏 名	前事業年度内の 就任期間	報酬を受 けた期間
理 事	フクシマ ヤスヨシ 福島 安義	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日	報酬無し
理 事	フクダ コウ 福田 貢	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日	報酬無し
理 事	ハシヅメ ケイト 橋爪 慶人	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日	報酬無し
理 事	シミズ テツオ 清水 徹郎	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日	報酬無し
理 事	ヨシオカ サダアキ 吉岡 貞朗	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日	報酬無し
理 事	ムワナタンプエ ミランガ	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日	報酬無し
理 事	コウリキ シュンサク 高力 俊策	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日	報酬無し
理 事	カワチ ジュン 河内 順	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日	報酬無し
理 事	イシカワ イチロウ 石川 一郎	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日	報酬無し
理 事	ヤギヌマ マサコ 八木沼 正子	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日	報酬無し
理 事	ノリトミ トモアキ 乗富 智明	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日	報酬無し
理 事	ノグチ ユキヒロ 野口 幸洋	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日	報酬無し
監 事	ハラノ カズヨシ 原野 和芳	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日	報酬無し
監 事	ミキ ヒロシ 三木 浩史	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日	報酬無し
監 事	ホサカ ケイタ 保坂 慶太	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日	報酬無し

社員のうち10人以上の者の名簿

令和 7 年 6 月 30 日現在

特定非営利活動法人 T M A T

	氏 名	
1	高柳 玲	
2	出口 一海	
3	川添 陽介	
4	久保山 貴史	
5	浅野 昌子	
6	岸野 圭祐	
7	竹田 加奈	
8	篠原 裕	
9	吉川 瑞帆	
10	渡会 輝美	
11	清水 陽子	